

JOCエリートアカデミーだより

NO-88 2016.3.15発行





平成27年度の修了式が行われ、12名の生徒がJOCエリートアカデミーを修了しました。また、その後の送別会ではアカデミー生が中心となり立派に運営することができました。

平成27年度 JOCエリートアカデミー修了式

今回で5回目となる平成27度JOCエリートアカデミー修了式が3月6日(日)に味の素ナショナルトレーニングセンター大研修室で行われました。

在籍年数は平成22年度の3期生から平成25年に入校した6期 生までと様々ですが、12名が修了を迎えました。12名もの修了生 を送り出すのは今回が初めてです。

式には修了生の他にJOC、スポーツ庁、日本スポーツ振興センター、北区、各競技団体、学校関係者、保護者、そしてすでに大学生となっている修了生など100名以上の方が出席して、4月から大学生や社会人となる修了生の新たな門出を祝いました。

平岡英介JOC専務理事による主催者挨拶に始まり、修了生紹介、来賓の挨拶と続き、12人に対して修了証が授与されました。

次に、在校生を代表して向江さん(4期生:フェンシング)が壇上に上がり、修了生との思い出や今後の活躍を期待した内容のメッセージを送りました。

続いて修了生の12名の決意表明が行われ、コーチとの思い出 や両親への感謝の気持ち、これから進む道への意気込みや抱負 などを語りました。



写真:中西祐介/アフロスポーツ

その後、会場を移して送別会が開催され、これからリーダーとしてアカデミーを引っ張っていくことになる高校2年の金戸さん(6期生:水泳/飛込)と江村さん(6期生:フェンシング)が進行役を務めながら行なわれました。入校時の思い出の映像やアカデミー生からのメッセージなどスクリーンに映し出され、盛り上がりました。

NTC関係者やSAKURA Diningスタッフ、保護者との歓談に続いて、修了生それぞれの保護者からスピーチがあり、親としての思いなどが語られました。最後にプレゼントの贈呈があり、和やかな雰囲気の中で会が終了しました。

5回目を迎えた修了式と送別会ですが、回を追うごとにJOCエリートアカデミーとしてのスタイルが確立されてきているように感じます。特に修了生の決意表明は、感謝の気持ちや将来の目標など

を、出席している来賓や保護者の方々に自分の言葉でしっかりと 伝えることができています。これは今回に限ったことではなく、平成 24年の第1回修了式からです。先輩の姿を見習い、それに負けな いものを作り上げて行こうという気持ちの現れです。これが伝統を 作り上げる大きな力となっていくのです。

また、送別会もアカデミー生が企画から運営までのすべてを行ない非常に盛り上がりました。

今年度の修了生は、チームワークの大切さを在校生の教えてくれました。来年度以降もそれを土台として新しい「チームエリートアカデミー」を作り上げて行ってくれると思います。

【新年度のアカデミー生へのみんなへ】

平成27年度エリートアカデミーキャプテン 宮崎 友

私が一年間キャプテンとして心掛けたことは、アスリートヴィレッジ内では楽しく笑顔で生活することでした。その理由は、アカデミー生はみんな競技者であり、日々夢に向かった練習を繰り返しています。練習場での厳しいトレーニングなどで疲れたり辛いことが多いと思うのでそれ以外の場所では楽しんで生活をして欲しいという想いからです。みなさんも私達が抜けて寂しいと思いますが、貴重なアカデミーでの生活を、せっかくですから楽しんで欲しいです。みなさんの今後の活躍を心より願っています。また、どこかで会いましょう。

平成27年度修了生



向田 真優 【レスリング/3期生/三重県出身】 安部学院高→至学館大学



星野 剣斗 【フェンシング/6期生/群馬県出身】 帝京高→法政大学



硴塚 将人 【卓球/3期生/熊本県出身】 帝京高→早稲田大学



清水 紀宏 【フェンシング/6期生/長野県出身】 帝京高→日本大学



宮﨑 友 【卓球/3期生/熊本県出身】 帝京高→法政大学



森 千絢 【フェンシング/4期生/福岡県出身】 帝京高→日本大学



石川 梨良 【卓球/3期生/山口県出身】 帝京高→青山学院大学



梅津 春香 【フェンシング/4期生/山口県出身】 帝京高→法政大学



森田 彩音 【卓球/3期生/静岡県出身】 帝京高→中央大学



井浦 侑希乃 【ライフル射撃/7期生/福岡県出身】 東京都立王子総合高→同志社大学



西藤 俊哉 【フェンシング/4期生/長野県出身】 帝京高→法政大学



川原 楓 【ライフル射撃/7期生/福岡県出身】 東京都立王子総合高→自衛隊

【フェンシング】 アジアジュニア・カデ選手権

2月20日から29日までアジアジュニアカデ選手権が開催されま した。今回は国情の関係で男子サーブル、エペはダンマン(サウ ジアラビア)、それ以外の種目はマナーマ(バーレーン)での開催 となりました。

今回は女子のサーブルでカデ、ジュニアの両種目で優勝を果た した高嶋さん(帝京高2年)の活躍が光りました。4月にフランスで 開催される世界選手権でも活躍が期待されます。

一方で、アジア全体のレベルアップが明確になってきており、特 に経済発展の目覚しい東南アジアやインドなどが海外から優秀な コーチを招聘してジュニア期の育成・強化を積極的に行なってお り、今後日本にとって大きな脅威となることも予想されます。中国と 韓国でなくアジア全体を俯瞰しながら育成・強化を行なっていくこ とが必要になっています。

◆主な競技成績

男子ジュニアフルーレ 個人 永野:2位

団体 永野:3位

男子ジュニアサーブル

団体 星野:3位

女子ジュニアサーブル

個人 髙嶋:優勝

女子カデサーブル

個人 髙嶋:優勝

団体 髙嶋、脇田:3位

※団体については他所属の選手との混成あり。

【卓球】

ジュニア&カデットサーキット

国際卓球連盟主催のジュニア・カデットサーキットが開催されア カデミー生も出場し、好成績を収めました。1月の全日本選手権以 来、卓球チーム全体が良いコンディションを保っています。

【チェコジュニア&カデットオープン(ホドニーン) **]**2/10~14

・ジュニア男子 シングルス 宇田:優勝

ダブルス 柏竹/加山 組:3位

団 体 金光/宇田/加山:2位

・ジュニア女子 シングルス 竹内:優勝 加藤:3位

加藤/竹内/長崎:2位 団 体

・カデット男子 シングルス 加山:優勝 柏:3位

・カデット女子 シングルス 長﨑:優勝

【フランスジュニア&カデットオープン(メス)】2/17~21

・ジュニア男子 団 体 宇田:優勝 金光/浅津:2位

・ジュニア女子 シングルス

加藤:優勝 長崎:3位

体 加藤/竹内/長崎:3位 団

・カデット男子 団 体 柏竹/加山:3位

長崎:優勝 カデット女子 シングルス

【サフィール国際オープン(スウェーデン)】2/24~28

・ジュニア男子 シングルス 加山:2位

> ダブルス 浅津、金光:3位 宇田:優勝

・ジュニア女子 シングルス 加藤:優勝 竹内、長崎:3位

カデット男子 シングルス 加山:2位

シングルス カデット女子 長﨑:2位

※団体・ダブルスについては他所属の選手との混成あり。

【レスリング】 クリッパンレディースオープン

2月19日から21日までクリッパン(スウェーデン)で「クリッパンレ ディオープン2016」が開催され、向田さん(安部学院高3年)、須 崎さん・南条さん(安部学院高1年)が出場しました。25カ国から2 23名の選手が出場する非常に質の高い大会です。

シニア53kg級に出場した向田さんは初戦から積極的に戦い、準 決勝では2014年55kg級世界2位の強豪を5-1で判定勝ちをおさ め、決勝に進出しました。決勝戦では目標であった2015年53kg級 世界選手権2位のスウェーデン選手と対戦となり、4-6の僅差で敗 れ準優勝という結果でしたが、1年間の成長をしっかり実感できる 試合内容でした。

カデット49kg級須崎は、今回から49kg級に階級をあげて挑戦と なりました。1回戦から決勝まで失点ゼロという内容で優勝を果たし ました。5試合失点ゼロで総ポイント51点を獲得し、その圧勝をメ ディアでも大きく取り上げられた。

カデット56kg級に出場した南條も、今回から56kg級に初挑戦とな りました。初戦から決勝まで失点ゼロという圧倒的な内容で優勝を 果たしました。試合内容の素晴らしく56kg級初挑戦を優勝で飾る ことできたのは大きな成果です。

今大会は3選手とも練習で行ってきた課題を積極的に使うことが 出来、得点能力が高くなっていたことが大変な成果でした。今回 はヨーロッパ各国選手との対戦が多かったが、今後アフリカ各国 選手やアジア各国選手と対戦した時にも戦い抜けるよう、今後更 に強化していくことが必要です。

また修了生の古市さん(日本大学)が69kg級に出場し、決勝で は2014年同級世界チャンピオン・2015年2位に6-4で判定勝ちをし て優勝しました。

【ライフル射撃】

PANNONIA TROPHY CUP 2016

2月10日から13日までオーストリアで「PANNONIA TROPHY CUP 2016」が開催され、アカデミー生の5名が出場しました。

この大会は15カ国から200名が出場するエアライフルとエアピス トルの大会です。

競技は、1日に全種目(AR、AP各々シニア男女、ジュニア男女 の計8種目+障害者種目)の本選・ファイナルを3日連続するとい う形式で行なわれました。

今大会は海外でファイナルを経験したことや各選手が3日連続 の試合の中で集中力を絶やさず試合をし、多くの事に気付きづけ たことが大きな成果です。

◆主な競技成績

・エアピストル女子ジュニア40発

上田:2位 井浦:4位 川原:2位

・エア・ライフル女子ジュニア40発

【JOCエリートアカデミー入校式・全体保護者会】

程:4月2日(土)13:30~ ■日

QQQ

場:味の素ナショナルトレーニングセンター 大研修室

公益財団法人 日本オリンピック委員会

JOCエリートアカデミー事業 〒115-0056 東京都北区西が丘3-15-1

味の素ナショナルトレーニングセンター TEL:03(5963)0355/FAX:03(5963)0356